

事業計画書

令和 6 年度

施設名 中屋敷地区センター

指定管理者 株式会社 清光社

1 施設管理に関する基本方針

(1) 施設の管理運営について

- ① 基本理念について
- ② 予算の執行について
- ③ サービスのあり方について

(2) 施設の管理運営に対するニーズ等の把握について

- ① 地域の特徴のとらえ方と運営への反映の考え方
- ② 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方
- ③ 併設施設、他施設、地域活動をする団体、との連携

(3) 施設でのサービスの提供に対する考え方について

- ① サービス提供に関する基本的な考え方
- ② 施設の利用に関する取扱いについて
- ③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について
- ④ ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて

(4) 施設の経営に関する考え方について

- ① 本年度の経営に関する基本方針について
- ② 効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について
- ③ 横浜市の環境対策に対する取組みについて

(5) 職員体制・情報保持等の考え方について

- ① 職員の配置及び採用について
- ② 職員の研修計画について
- ③ 個人情報の保護の措置について

(6) 緊急時対策について

- ① 防犯、防災の対応について
- ② その他緊急時の対応について

(7) 施設の保全について

- ① 建物・設備等の保守・点検について
- ② 清掃業務について
- ③ 植栽・樹木の維持管理について

2 自主事業に関すること

(1) 自主事業計画に対する基本的な考え方

- ① 自主事業について
- ② 自主事業の運営方法について
- ③ PRの強化について

3 基本協定書等に定めた目標達成に向けた取り組みについて

(1) 稼働率向上に向けた取り組みについて

(2) 利用料金収入増に向けた取り組みについて

(3) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組みについて

(4) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて

1 施設管理に関する基本方針

(1) 施設の管理運営について

- ① 基本理念について
- ② 予算の執行について
- ③ サービスのあり方について

(1) 施設の管理運営について

瀬谷区が掲げる施政方針や弊社が掲げる基本理念を踏襲しながら、新しい取り組みを実施します。

① 基本理念について

「地域住民の自主的な活動」及び「相互交流を深める」場として、地区センターを有効的に活用することにより「地域における連帯感」「相互扶助の機能」「高齢者や子育て家族に対する支援」「環境保全」「防災・防犯」などの住民生活に直結するさまざまな課題を、住民が主体となって解決する『地域を育む地区センター』を目指します。

瀬谷区は、次世代につなぐみんなにやさしいまち「ふるさと みどり」を基本目標とし、区政方針である『安全・安心なまち』『いきいき暮らせるまち』『みどりの魅力あふれるまち』、そのような『暮らしやすいまち』の実現に向けて、地域住民と行政、清光社の協働で創出する『地域力創造地区センター』を目指します。

地区センターは「住民の福祉を増進する施設」「住民の利用に供するための施設」であり「住民サービスを行うための主要な手段」であることを念頭に置いて、公平公正な管理を軸とし、事業の効率性及び利用者サービスの向上を目指します。

② 予算の執行について

前年度の遂行状況をレビューし、予算計画の見直しと適正化を図り、「年間収支計画」を策定し、指定管理経費の変動に耐えられるコスト管理を実施します。特に労働コスト、消費者物価の上昇等による支出増に対しては、収入と支出のバランス管理を迅速に行うことにより、ただ単に経費を削減するだけではなく、利用者サービス向上につながる支出に関しては適切な費用をかけつつも効率的な取組を行い、それ以外の経費に関しては、弊社のスケールメリットを活かして積極的に削減するよう取組みます。

また近年の光熱費の高騰を考慮します。

③ サービスのあり方について

利用者サービスとは、利用者ニーズに応えることで向上するものでありますが、利用者数に反映しなければ、実施した労力が意味をなさないものになってしまいます。①研修を通じたスタッフの接遇レベルの向上②各種マニュアルに基づいた公平なサービスの提供③適時適切な情報発信（Web、SNS、デジタルサイネージ、広報媒体の活用等）を推進します。利用者サービスを実施する場合には、利用者ニーズを的確に把握し、入念な実施計画を作成し実行します。

1 施設管理に関する基本方針

(2) 施設の管理運営に対するニーズ等の把握について

- ① 地域の特徴のとらえ方と運営への反映の考え方
- ② 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方
- ③ 併設施設、他施設、地域活動をする団体、との連携

(2) 施設の管理運営に対するニーズ等の把握について

① 地域の特徴のとらえ方と運営への反映の考え方

地域特性及び地域ニーズから抽出される地域課題に関して、地元自治会及び地域団体と連携するとともに、課題解決の一助となるように地域の事業に参画し、地区センターの管理運営に反映します。また、利用者様が求める利用者サービスを常に意識して対策を講じ、利便性の向上を図ります。

弊社では地域住民の皆様及び団体との連携はとても重要だと認識しています。これらの連携事業を継続するとともに、弊社の指定管理ノウハウ、地元横浜のネットワークを活用した運営を行うことで、地域課題解決の一助となる新たな価値を創造します。瀬谷区では近年様々な変化が見られ、当館周辺地域の過去から現在までの状況を肌で感じながら、瀬谷区の魅力である自然豊かな環境を活用し、未来を見据えた事業、広報展開を実施します。ひとり親世帯への支援として、子どもの居場所、教育に対する支援が必要であるとともに、高齢者や公営住宅が多く、年金等の受給者も多いため、安価な自主事業が求められており、これらの地域の実情に沿った自主事業を展開します。

② 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方

「地区センターに寄せられるアンケート」「市民の声」「受付に寄せられるご要望」等、直接認識できる『顕在ニーズ』、瀬谷区の統計・地形及び歴史から分析できる『潜在ニーズ』、過去および現在の状態から推測される『将来ニーズ』の3つのニーズを総合して「地域ニーズ」及び「利用者ニーズ」であると考えております。この考えを基に、多様なニーズを様々な角度から捉え、多方面からの情報収集・分析・対応を軸とし、集客力を向上させる利用者サービスを実行していきます。

これらを実行するために、中屋敷地区センター委員会及び利用者会議を開催します。また、広くニーズを捉えるため、年2回の利用者アンケートを実施いたします。

③ 併設施設、他施設、地域活動をする団体との連携

中屋敷ケアプラザ等の公共施設や公共のイベントに出張し、レクリエーション活動を実施することにより、地区センターの事業に興味を持っていただくことで、地区センターが主催する交流事業に参加していただきます。また、中屋敷地区センターを拠点とする団体が実施するアウトリーチ活動を、連携団体及び連携施設とともに支援し、広域的な地域コミュニティを創出します。中屋敷地域の施設連携、瀬谷区内施設連携での情報交換を行いより地域活性化を図ります。

災害時には、中屋敷ケアプラザと連動した避難誘導等が実施できるように、防災訓練（年2回）と避難者受入訓練を共同で実施し、有事に備えます。

1 施設管理に関する基本方針

(3) 施設でのサービスの提供に対する考え方について

- ① サービス提供に関する基本的な考え方
- ② 施設の利用に関する取扱いについて
- ③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について
- ④ ご意見、苦情及び情報公開の取扱いについて

(3) 施設でのサービスの提供に対する考え方について

① サービス提供に関する基本的な考え方

地域特性及び地域ニーズから抽出される地域課題に関して、地元自治会及び地域団体と連携するとともに、課題解決の一助となるように地域の事業に参画し、地区センターの管理運営に反映します。また、利用者様が求める利用者サービスを講じ、利便性の向上を図ります。

② 施設の利用に関する取扱いについて

地区センター業務全体を利用者の視点に立って分析し、「公平公正の観点」及び「人権への配慮」等の複数の事象を考慮して事業の効率化を図ります。また、営利目的、設置目的に反する利用については、的確な説明を行い、理解をしていただいた上で利用の制限を行います。優先枠や減免については、条例・規則・利用要綱に則し、利用者に迷惑がかからないように設定することを基本に、地域住民や利用者等へ、ルールが決められた背景とその意義を十分に説明することにより理解を求めます。

③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

家族のように相談できる「暖かい空間」、高齢者や障がい者が安心して利用できるために、職員の社内外講習・資格取得支援・多様な施設間交流講習に積極的に参加するとともにその効果測定を実施します。

館内掲示での新しい情報の提供、地区センターホームページや館内に設置しているデジタルサイネージで広報支援を行い、幅広い活動のサポートを行います。また、地域住民のニーズに対応した自主事業を企画・実施することにより、新たなコミュニティ創造に貢献します。このため、年度初めに計画した自主事業を、その時点でのニーズに対応するために適宜変更することで、より利用者ニーズに近づけるよう柔軟に対応します。

④ ご意見、苦情及び情報公開の取り扱いについて

利用者のご意見・ご要望を多方面で受け取り、真摯に改善・反映します。利用者ニーズを正確に把握するために、様々な場所・時間そして人から数多くのご要望をお聞きし、収集した情報を分析・評価・検討することにより、あらゆる角度から実現の可能性を模索し、具現化する体制を構築いたします。

情報公開については、横浜市情報公開制度に即した「中屋敷地区センター情報規程」に従い、広く情報公開を行います。また、情報開示請求があった場合には横浜市の情報公開規程に則り、「本人・代理人確認」、「開示等受付報告書」による受付、「要求事項への可否審査」等を確実に実施し、個人情報の取り扱いを厳重に行います。なお、利用案内・利用要綱・事業計画・事業報告書等は、地区センター窓口、ホームページ等で、常時、閲覧が可能な状態にします。

1 施設管理に関する基本方針

(4)施設の経営に関する考え方について

- ① 本年度の経営に関する基本方針について
- ② 効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について
- ③ 横浜市の環境対策に対する取組みについて

(4) 施設の経営に関する基本方針について

① 本年度の経営に関する基本方針について

利用率向上に伴う利用料金収入を基本とし、新たなサービスを企画・実施します。幅広い事業展開を行うとともに、地区センター管理運営方針に即した活動を展開することにより、魅力ある自主事業及びイベント等を開催いたします。

- 地域住民の自主的活動および相互交流を深める場としてのサービスを提供します。
- 公平公正な管理と利用者サービスの向上を図ります。
- 自治体、地域諸施設、自治会、学校他と連携し、社会貢献活動に積極的に取り組みます。
- 誰もが参加しやすい自主事業を実施します。

② 効率的な運営、経費節減のための具体的な計画について

5つのマネジメントシステム【ISO9001 品質マネジメントシステム】
【ISO14001 環境マネジメントシステム】【ISO45001 労働安全衛生マネジメントシステム】
【ISO/IEC27001 情報セキュリティマネジメントシステム】
【JISQ15001 (個人情報保護マネジメントシステム)】の手法とPDCAを活用し、継続的な業務改善実施と管理運営業務の効率化・効果の最大化を図ります。

経費節減については、総合ビルメンテナンス業及び指定管理業務の経験を生かし、ハード及びソフトの両面から計画的にコストの縮減を行います。また、他の地区センターや類似施設のベンチマーキングにより、有効な手段を取り入れ、コスト縮減を促進する体制を整えます。

③ 横浜市の環境対策に対する取組みについて

環境保全の取り組みとして、「地球環境の保全」という大きな視野に立って対応して参ります。『グリーン購入の促進』『緑のカーテンの設置』『光熱水費の記録と共有』『啓発活動』『ごみ削減』等、省資源対策を推進いたします。弊社の総合ビル管理企業としてのノウハウを活用した省エネに努め、併設する中屋敷ケアプラザとも積極的に連携して取り組みます。

年間指定管理費用を有効に活用し、老朽化設備・備品の更新を積極的に行い、利用者が快適に施設を利用できる環境を整備いたします。さらに弊社が管理する指定管理施設と同様に余剰金の一部を、慈善活動としての寄附又は横浜市の緑化団体等(横浜市協働の森基金、横浜サポーターズ寄附金、横浜市民活動推進基金等)に寄附し、地域環境の改善に貢献します。

1 施設管理に関する基本方針

(5) 職員体制・情報保持等の考え方について

- ① 職員の配置及び採用について
- ② 職員の研修計画について
- ③ 個人情報の保護の措置について

(5) 職員体制・情報保持等の考え方について

① 職員の配置及び採用について

令和 6 年度の職員配置も令和 5 年度に引き続き、下記のように職員配置を行います。職員が退職した際の新規雇用については、ボランティア活動に興味のある地域の方の中から弊社の理念及び提案内容にご理解いただける方を採用いたします。採用活動は広報により公募を行い、欠員中は指定管理経験 5 年で公の施設管理経験がある本社職員を配置し、業務に支障をきたさない管理運営を行います。

職員配置

館 長	: 1 名
副館長	: 2 名
コミュニティスタッフ	: 12 名
クリーンスタッフ	: 2 名

② 職員の研修計画について

利用者が悩みや勉強等の相談が家族のようにできる「暖かい空間」、高齢者や障がい者が安心して利用できるように、社内外講習・資格取得支援・多様な施設間交流講習に積極的に参加し、その効果測定を実施するとともに、参加できなかった職員・スタッフへ研修内容の共有化を行います。研修は休館日に実施し、職員全員が参加します。

③ 個人情報の保護の措置について

「個人情報取扱事業者」として「個人情報保護に関する法律」および「横浜市個人情報の保護に関する条例」を遵守し、個人情報を適正に取扱います。また、守秘義務に関しても職員への周知・徹底を継続します。

「中屋敷地区センター個人情報取扱マニュアル」の職員への周知徹底と定期的な見直し・改善を行い、個人情報保護を徹底します。

館長を個人情報保護責任者とした上で、取扱担当者を決定し、個人情報の保管期間、保管方法、および消去方法等の措置について、館長から取り扱い担当者に指示します。

また、統括担当者による抜き打ちチェックを実施し、管理の徹底を図ります。

さらに、清光社として「ISO/IEC27001 情報セキュリティマネジメントシステム」を認証取得し、第 3 者機関による監査等、機密情報の取扱に関する社内体制を継続します。

令和 5 年度から外部審査機関に個人情報管理並びに機密情報管理の取り扱い施設として登録し、運営管理における定期審査や更新審査を受けることで、日々の管理体制を強化・維持して参ります。さらに、法律の変更や最新の情報を即時に反映し、情報管理の安全性を追求しながら、個人情報保護管理を徹底します。

1 施設管理に関する基本方針

(6) 緊急時対策について

- ① 防犯、防災の対応について
- ② その他緊急時の対応について

(6) 緊急時対策について

① 防犯、防災の対応について

緊急時にはご利用者の安全確保を最優先とし、訓練・研修により職員の危機管理能力を高め、事前及び災害時の対策を強化することにより、近隣施設と連携の取れた緊急時体制を構築します。また、補充的避難場所として機能する様に建築物の日常点検や早期修繕の徹底を図り、安全性の向上に努めます。

防犯対策として、①受付に常時人員を配置し、挨拶・声掛けを行い、利用状況の把握に努めます。②定時巡回の他に、不定期巡回を組み込むことで未然防止を強化します。

瀬谷警察署並びに瀬谷消防署と良好な関係を構築し、地区センター周辺の防犯状況を把握することにより、迅速な防犯体制の構築を行います。また、警備会社と連携してランダムな夜間警備を継続します。

事故・災害・傷病者発生時等においては、利用者の避難、誘導、安全確保を第一とし、『横浜市防災計画（震災対策・風水害対策・都市災害対策）』『国民保護計画』および『横浜市指定管理者ガイドライン』『瀬谷区防災計画』『指定管理者災害対応の手引き』を全職員が十分に把握し、行動します。

さらに、利用者への被害を回避する観点から、建築物の日常点検や早期修繕の徹底を図ります。

② その他緊急時の対応について

『横浜市防災計画（震災対策・風水害対策・都市災害対策）』『横浜市指定管理者ガイドライン』『瀬谷区防災計画』『指定管理者災害対応の手引き』『災害時等における施設利用の協力に関する協定』を網羅した「中屋敷地区センター危機管理マニュアル」を作成し、管理を徹底します。また、「中屋敷地区センター危機管理マニュアル」を全職員が十分に把握し、行動できるように研修を定期的実施します。

1 施設管理に関する基本方針

(7) 施設の保全について

- ① 建物・設備等の保守・点検について
- ② 清掃業務について
- ③ 植栽・樹木の維持管理について

(7) 施設の保全について

中屋敷地区センター要求事項を確実に履行するために、マネジメントシステムを活用した業務実施を行い、「快適」「安全」「安心」を計画的にお届けするとともに、PDCAサイクルを確実に実施し、あらゆる要求事項に対応した緻密な業務計画を策定・実施します。また、詳細な記録及び調査を行い、確実な業務改善を実施することにより、CSの向上及び業務計画のスパイラルアップを図ります。

① 建物・設備等の保守点検について

不具合箇所の早期発見・早期補修により設備機器の長寿命化・エネルギーコストの削減を実施します。また、日常点検時・定期点検時において発見された不具合については、不具合状況をデータ化するとともに、必ず臨時補修を施し、安全性を確保いたします。

なお、機器の安全性・経済性を考慮した結果、建築物並びに機器の更新が必要な場合には、瀬谷区地域振興課ご担当者とは中長期保全計画に則り、協議を行います。

② 清掃業務について

常に快適な状態を確保できるよう、6S(注)を徹底するとともに、乳幼児や高齢者、障がい者の視点に立って施設内を点検し、清掃管理の改善を行います。

定期清掃・日常清掃を行い、美観の長期維持を図ります。トイレ等は特に、感染リスク低減のため除菌清掃の徹底を図ります。新型コロナウイルス対策として、人の手に触れる部分は使用後に厚生労働省が推奨する界面活性剤により除菌清掃を実施しています。また、入口にアルコール消毒液を設置し、ウイルスを除菌します。

乳幼児や高齢者等の利用者様視点に立ち、トイレ等の汚染エリア及びプレイルーム、料理室は除菌清掃を徹底し、感染リスクを低減します。

インフルエンザやノロウイルス感染の原因になる嘔吐物に関しては、迅速に処理を行い、拡大を防止するとともに、流行時には稀釈した塩素系溶液にて清掃を行い拡大予防に努めます。入口にアルコール消毒液の常設を継続します。

(注)6S：①整理 ②整頓 ③清掃 ④清潔 ⑤躰 ⑥習慣化

なおコロナ禍が収まるまでは新型コロナウイルス感染症防止対策を最優先に進めます。

③ 植栽・樹木の維持管理について

自然樹形保持を基本としつつ、地域の安全を確保するため、必要に応じて剪定、除草、落葉時の清掃作業を行います。また、樹木調査や環境調査を実施し、地域の方とともに樹木の延命、倒木等の危険の排除に努めます。

2 自主事業に関すること

(1) 自主事業計画に対する基本的な考え方

- ① 自主事業について
- ② 自主事業の運営方法について
- ③ PRの強化について

(1) 自主事業計画に対する基本的な考え方

① 自主事業について

自主的活動の支援、地域コミュニティの醸成、相互交流、地域課題の解決目的として開催します。同じ意識や趣味を持った人が出会うきっかけをつくります。昨年行いました読書活動を引き続き支援してまいります。さらに、瀬谷区・地域住民・近隣施設・連携団体と協働で地域力の向上を図ります。

② 自主事業の運営方法について

施設の利用を阻害せず妨げないように、利用者数の増加が図れるよう時間帯・曜日・季節等考慮しながら行ってまいります。活動が活発化してきた人向けに成果を披露するための発表会の提供や参加募集をしていきます。講師はできるかぎり地元に住む方をお願いをします。また、連携団体と協力することにより、小額の参加費で、魅力ある自主事業の実施及び年齢・性別を考慮した幅広い層への展開を行います。図書と連動した事業を実施し相乗効果を図ります。

③ PRの強化について

学校を含む近隣施設へ出張し、レクリエーション活動を実施するアウトリーチ活動の実施及び地域住民・連携団体と協働で、「できることから始めよう」を合言葉に、地区センターから社会貢献活動を展開することにより中屋敷地区センターの事業をPRしていきます。また、中屋敷地区センター専用のホームページやSNSを活用し、広く地区センターをPRします。

具体的施策としては以下の通りです。

- ・地区センターだよりの発行継続と内容の充実を図ります。
- ・自治連合会会合へ参加を継続し、自治連合会のネットワークを活用します。
- ・ホームページで利用者団体を紹介することで、ホームページの閲覧頻度を向上させ、中屋敷地区センターへの誘導を推進します。
- ・地元紙をはじめ、各種媒体に事業活動内容の掲載依頼（ブリーフィング）を実施します。
- ・SNSとしてFacebookとInstagramを積極的に活用します。またLINEアカウントの開設も検討し情報発信を図ります。
- ・地域施設連携を強化してまいります。

④ 自主事業実施後のアンケート調査の実施

自主事業実施後は、アンケート調査を実施し、参加者ニーズの合致、実施内容の精度等を検証し、改善を図って参ります。

3 基本協定書等に定めた目標達成に向けた取り組みについて

- (1) 稼働率向上に向けた取り組みについて(目標 稼働率 45.0%)
- (2) 利用料金収入増に向けた取り組みについて(目標 利用料金収入 2,760,000 円)
- (3) 幅広い年齢層を対象とした自主事業の展開に向けた取り組みについて
- (4) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて

(1) 稼働率向上に向けた取り組みについて

令和2年年頭から続いているコロナ感染の影響により、利用制限や自主事業の活動制限を行政より指示されている中、感染リスクを回避しつつ、利用者に安心して利用いただけるよう進めて参ります。

- ① 感染リスクを考慮したイベント・自主事業を企画・実行します。
- ② 利用者への感染対策啓蒙の徹底、検温、ご利用後の消毒を徹底することで、安心して施設を利用していただけるよう、「安心・安全活動」を強化・徹底します。

(2) 利用料金収入増に向けた取り組みについて

- ① 令和6年度利用料金収入目標:2,760,000 円を目指します。
- ② スタンプカード等の導入を検討し、低稼働率の部屋利用の促進と利用団体のメリット向上を目指します。
- ③ 自主事業からの事後サークル化で利用料金のアップを図ります。

(3) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて

① 自主事業の拡充

独自のイベント・自主事業等を考案し実施することで、地域の皆様に参加していただきやすい内容にするとともに、更なる集客率向上へ繋がる新しい事業に取り組みます。

② Wi-Fi 接続導入による利便性の向上を図る

プロバイダによる Wi-Fi 環境の定着を促進し、個別学習や利用者の利便性が向上するよう推進します。

③ 救急救命訓練の実施と救命資格の取得

災害・減災対策の一環として、横浜市消防局指導で職員及びスタッフ全員が「救急救命講習」を受講し、初級の救急救命のスキルを習得します。

④ SNS(LINE・Facebook・Instagram)の利用

令和5年度には Facebook と Instagram のアカウントを開設しました。令和6年度には LINE も活用し、幅広く多様な年代の方へ情報発信を図ります。

⑤ デジタルサイネージの活用

デジタルサイネージを活用した活動の告知を行うとともに、地域の情報を掲載することでご利用者の地域への関心を高めていきます。

(4) その他、提案書提案内容達成に向けた取り組みについて

提案内容を精査し、目標達成を意識した進捗管理を行います。また、関係団体に適時に報告を行うことで、助言及び指導を賜ります。

利用計画が変更になる案件に関しては、地区センター委員会及び利用者会議に諮り推進いたします。

以 上

横浜市中屋敷地区センター自主事業計画書

団体名： 中屋敷地区センター

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
すきっぷす♪ 親子でリトミック①②前期・後期	子育てて支援 20組 2,400	147,000	99,000	48,000	147,000	0	0
世界の名歌をうたおう	成人 10 4,000	81,816	41,816	40,000	66,816	15,000	0
脳活♪歌ってランランサロン①・②	成人 28 3,900	147,000	37,800	109,200	147,000	0	0
春うらら♪ ロビーコンサート	どなたでも 50 0	20,000	20,000	0	20,000	0	0
はじめてのーっぽ☆ なかやしき子育て広場	子育てて支援 0		0				0
「mitten」先生の焼き菓子 4回	成人 40 1,800	84,500	12,500	72,000	24,500	60,000	0
なかちくポッチャ会	成人 10 500	5,000	0	5,000	0	5,000	0
農業・収穫体験～とうもろ こしを育てて・採って・食 べる～	小学生・中学生 40 1,000	50,000	10,000	40,000	0	50,000	0
ソルフェージュ	園児から小学生2年生 10組 2,300	30,625	7,625	23,000	30,625	0	0
季節の寄せ植え（春・夏・ 秋・冬）	成人 60 1,900	130,000	12,400	117,600	22,000	108,000	0
スマートフォンを使ってみ よう	成人 30 0	20,000	20,000	0	20,000	0	0
Mother's Day～フラワー ケーキ～	小学生 15 1,000	18,125	3,125	15,000	6,125	12,000	0
冷凍と解凍のコツを学ぶ	成人 10 1,100	14,125	3,125	11,000	6,125	8,000	0
花いっぱい運動	どなたでも 4 0	0	0	0	0	0	0
花いっぱいの会	どなたでも 20 0	0	0	0	0	0	0

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
美味しいお茶の入れ方2回	どなたでも	13,000	8,000	5,000	10,000	3,000	0
	10						
	500						
シニア楽校野菜と果物で元 気 (春・夏・秋・冬)	シニア	54,500	24,500	30,000	24,500	30,000	0
	60						
	500						
ハーブティーdeママとベ ビーのヨガ①②③	子育て支援	110,250	74,250	36,000	110,250	0	0
	15組						
	2,400						
燐製作り父の日の自然体験	小学生	6,000	0	6,000	0	6,000	0
	10						
	600						
ポッチャ交流会 アウトリーチ活動	成人	10,000	10,000	0		10,000	0
	10						
	0						
カラオケ上達を目指してボ イストレーニング	成人	42,434	1,934	40,500	42,434	0	0
	15						
	2,700						
マザーズハローワーク相談 会	子育て支援	0	0	0	0	0	0
	12						
みんな集まれ!! 夏休体験	小学生・中学生	81,000	36,000	45,000	36,000	45,000	0
	90						
	500						
おうちパン作り（ランチ付 き）4回	成人	116,248	16,248	100,000	24,248	92,000	0
	40						
	2,500						
雑穀料理（ランチ付き）4 回	成人	96,248	24,248	72,000	24,248	72,000	0
	40						
	1,800						
子供マルシェ	子供	0	0	0	0	0	0
	200						
夏祭り	小学生	90,000	41,000	49,000	40,000	50,000	0
	300						
	50						
森の学校 花調べとバードウォッチン グ 花博企画	成人	0	0		0		0
	10						
花と暮らす認知症予防講座 花博企画	シニア	0	0			0	0
	10						
読書の秋 本の帯を書いてみよう！	どなたでも	1,000	1,000	0	0	1,000	0
	10						
	0						

事業名	①募集対象	自 主 事 業 予 算 額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
ビブリオバトル	どなたでも	6,000	5,000	1,000	5,000	1,000	0
	10						
	100						
読書フェス①②	どなたでも	10,000	10,000	0	0	10,000	0
	制限無し						
	0						
シニアの為の健康体操	シニア	22,044	2,844	19,200	22,044	0	0
	16						
	1,200						
朗読会	どなたでも	9,500	5,000	4,500	5,000	4,500	0
	15						
	300						
保存食 みそ作り2回	成人	176,000	0	176,000	0	176,000	0
	80						
	2,200						
ハロウィンゲーム	どなたでも	3,000	3,000	0	0	3,000	0
	制限無し						
	0						
シニア楽校 歴史にウォーキング	シニア	5,511	1,011	4,500	5,511	0	0
	15						
	300						
シニア楽校 校外活動歴史に寄り添う	シニア	5,511	1,011	4,500	5,511	0	0
	15						
	300						
ハロウィーン110番のおうち	小学生	5,000	0	5,000	0	5,000	0
	10						
	500						
大粒落花生収穫祭	どなたでも	15,000	0	15,000	0	15,000	0
	30						
	500						
つるしびなを作ろう	どなたでも	53,000	25,000	28,000	25,000	28,000	0
	10						
	2,800						
上手な捨て方と整理整頓	シニア	6,600	5,000	1,600	5,000	1,600	0
	16						
	100						
ロビーコンサート クリスマス	どなたでも	20,000	20,000	0	20,000	0	0
	30						
	0						
クリスマスマーケット	どなたでも	10,000	10,000	0	0	10,000	0
	0						
	0						
みんな集まれ!!冬休み体験 ～風作りと焼き芋～	小学生どなたで	20,000	10,000	10,000	10,000	10,000	0
	20						
	500						

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
おはなしいっぱい	小学生どなたで	10,000	10,000	0	10,000	0	0
	20						
つるし雛会	どなたでも	4,000	0	4,000	0	4,000	0
	20						
	200						
ちりめん作り	どなたでも	6,000	5,000	1,000	5,000	1,000	0
	10						
	100						
お茶カフェ	どなたでも	8,000	0	8,000	0	8,000	0
	40						
	200						
バレンタインデー	小学生	12,062	4,562	7,500	6,062	6,000	0
	15						
	500						
外国文化に触れる 2回	成人	36,124	124	36,000	12,124	24,000	0
	20						
	1,800						
なかやしきふれあい文化祭	どなたでも	40,000	40,000	0	0	40,000	0
	制限無し						
	0						
カラオケ大会	どなたでも	3,000	0	3,000	0	3,000	0
	制限無し						
	100						
桜イベント	どなたでも	500				500	
	制限無し						
合 計		1,855,723	662,123	1,193,100	938,123	917,600	0

令和6年度 中屋敷地区センター自己評価表

目標設定 の視点	計画内容及び運営目標	状況	計画内容及び運営目標 に対する実績	今後の取組 (改善計画)	自己 評価
利用者 サービス	(4) 利用者ニーズの把握と運営への反映				
	■利用者ニーズの把握方法				
	●ご意見箱・横浜市民の声/随時	継続			
	●アンケート 利用団体/年2回	継続			
	●アンケート 自主事業/随時	継続			
	●クリスマス等利用者参加型イベントの実施/年1回	継続			
	●地域会合への参加(連合自治会等)	継続			
	●各種会議への出席(子育て応援ネットワーク、瀬谷中学校ブロック学校運営協議会、瀬谷区内施設関係者ネットワーク会議)	継続			
	■苦情対応体制の構築と苦情対応				
	●苦情対応マニュアルの作成/更新	継続			
	●苦情等のデータ化/随時	継続			
	オ 利用者サービス向上の取組				
	■全職員の資質向上による利用者対応				
	●業務マニュアルの作成/更新	継続			
	■施設の魅力向上・利便性向上の取組み				
	●お湯ボットの設置	継続			
	●文房具等の販売	継続			
	●クッションマットの拡充/プレイルーム	継続			
	●育児支援として、おもちゃの拡充や図書コーナーの幼児向け椅子の配置	継続			
	●囲碁・将棋・チェス・オセロ の無料貸出し	継続			
	●検温器の設置	継続			
	■快適な利用環境の提供				
	●巡回清掃/日4回、6S活動の徹底(早朝、午前、午後、夜間)	継続			
	●塩素系溶液による什器備品清掃/随時	継続			
	●老眼鏡の設置	継続			
	●車いすの設置	継続			
	●照明の無点灯個所の修繕とLED化	継続			
	■無料Wi-Fiスポットの拡充				
	●Wi-Fi接続環境の設置	継続			
	■インターネット予約システムの導入				
	●インターネット予約システムの定着	継続			
業務運営	事業計画書				
	(3) 管理運営に必要な組織、人員体制				
	■管理運営体制				
	●館長/1名・副館長/2名・コミュニティスタッフ/12名・クリーンスタッフ/2名	継続			
	■情報共有と業務品質確保に向けた会議				
	●スタッフ切替時の引継ぎの徹底(朝礼、昼礼、夕礼)/毎日	継続			
	●安全衛生推進会議/月1回(休館日会議時)	継続			
	●運営会議/月1回	継続			
	●館長会議/年4回(清光社)	継続			
	●地区センター委員会/年2回	継続			
	●利用者会議/年1回	継続			
	ウ 緊急時の体制と対応計画				
	■施設設備の故障・事故・犯罪等を予防する具体的な計画や体制				
	●危険源改善箇所抽出と改善/毎月	継続			
	●危機管理マニュアルの作成	継続			

令和6年度 中屋敷地区センター自己評価表

目標設定 の視点	計画内容及び運営目標	状況	計画内容及び運営目標 に対する実績	今後の取組 (改善計画)	自己 評価
	■防災計画を踏まえた防災時対応や防災への取組み				
	●防災訓練の実施/年2回(内1回を利用者参加型とする)	継続			
	●普通救命講習の受講と資格取得/全員	継続			
	●福祉避難所の開設の準備	継続			
	(4)ア 設置理念を実現する運営内容				
	■目標数値の設定				
	●利用者数/ 80,000人	継続			
	●稼働率/45.0%	継続			
	●指定管理者有責事故/0件	継続			
	■品質確保のセルフモニタリングの実施				
	●館長/月1回	継続			
	●統括担当者/年1回	継続			
	●第三者評価/5年に1回	継続			
	イ 利用促進策				
	■多様な広報活動・利用促進活動の実施				
	●広報よこはま瀬谷区版/毎月	継続			
	●地区センターだより発行/毎月	継続			
	●ホームページ/随時	継続			
	●タウンニュース・HIT・テレビ神奈川・神奈川新聞等/随時	継続			
	●キャラクター(なかちくっぴ)を通じ地区センターの周知へ繋ぐ	継続			
	●LD(学習障害)本について、アンケートやニーズ把握	継続			
	●SNS(Facebook、Instagram、LINE)の活用	新規			
	■新規サークル設立支援				
	●自主事業後の新規サークル設立/年1団体	継続			
	■図書の充実と読書推進の取組み				
	●新規図書購入40万円/年	継続			
	●新刊図書の専用棚を配置	継続			
	●自主事業・季節イベントに連動した専用棚の設置、書評掲示/適時	継続			
	●市民読書活動推進計画委員会への出席/年2回	継続			
	●横浜市民読書活動推進計画に基づき、ニーズに合わせた図書の購入	継続			
	●LD(学習障害)本の設置の取り組み	継続			
	●リユース本の活用	継続			
	■日常運営の創意工夫による利用促進の取組み				
	●季節に合わせた館内装飾(正月・七夕・クリスマス等)	継続			
	●作品展示・活動発表(文化祭以外)	継続			
	ウ 利用料金の設定について				
	■利用促進につなげる割引等の実施				
	●新規サークル優先予約	継続			
	●スタンプカード割引(若しくは優先予約の提供)	継続			
	●期間割引	継続			
	キ 本市重要施策に対する取組				
	■情報公開				
	●事業計画書/年1回	継続			
	●事業報告書/年1回	継続			
	■環境への配慮				
	●光熱水費のデータ化/毎月	継続			
	●緑のカーテンの検討と設置	継続			

令和6年度 中屋敷地区センター自己評価表

目標設定 の視点	計画内容及び運営目標	状況	計画内容及び運営目標 に対する実績	今後の取組 (改善計画)	自己 評価
	●熱中対策	継続			
	■市内中小企業優先発注/随時				
	●優先的に横浜市内業者への発注を実施	継続			
	■地元中学校の職業体験受入/随時				
	●横浜市内学校の社会見学等受け入れ	継続			
	■食育・地産地消の取組				
	●地元食材を活用した料理教室の実施	継続			
	(5) 自主事業計画				
	■インフォメーションボードの設置				
	●インフォメーションボードの設置	継続			
	■地区センター文化祭の開催				
	●中屋敷地区センター文化祭/ケアプラザとの共催	継続			
	●音楽祭の開催	継続			
	■アウトリーチ活動/年1回以上				
	●地域または地域施設や学校へのアウトリーチ活動の実施	継続			
	●瀬谷フェスティバルへの参画	継続			
	■自主事業計画				
	●約240回(自主事業計画参照)	継続			
	■自主事業の独自性				
	●ボランティアサポートプログラム、アウトリーチ、事業者就労支援(パン販売)、地元企業との協働など、地域と連携した事業内容の取組	継続			
	■育児支援事業				
	●切れ目のない子育て支援	継続			
	●家庭支援課や子育て拠点(にこてらす)との連携	継続			
	●マザーズハローワークの相談会と講座の実施	継続			
	■瀬谷区の施策への取り組み				
	●地域の身近な課題やニーズに対応した事業に連動した運用の実施	継続			
	●国際園芸博覧会を身近に感じ、開催への期待感を抱く事業の実施	継続			
	●交流フェスティバル実行委員会(瀬谷支援学校)への参画	継続			
	■12分野の課題				
	●12分野の課題に沿った自主事業の計画と実施 12分野(社会貢献、食育、地域交流、シニア支援、健康増進、生涯学習、文化伝承、子育て支援、青少年育成、異世代交流、異文化交流、環境保全)	継続			
	■シニア支援事業				
	●午後の時間帯の事業の実施	継続			
	(6) 施設の維持管理計画				
	■維持管理年間作業計画の策定				
	●維持管理年間作業計画参照	継続			
	■貸出備品の保守点検業務				
	●備品管理簿の照合/年1回	継続			
職員育成	事業計画書				
	個人情報保護等の体制と研修計画				
	■個人情報保護責任者の設置				
	●館長を個人情報保護責任者として任命	継続			
	■個人情報保護マニュアルの整備と遵守				
	●個人情報保護マニュアルの更新	継続			
	●理解度チェックテストの実施/年1回	継続			
	●機密保持誓約書の取り交わし/入社時	継続			
	●横浜市長へ・研修実施報告書・個人情報保護に関する誓約書を提出/年1回	継続			

令和6年度 中屋敷地区センター自己評価表

目標設定 の視点	計画内容及び運営目標	状況	計画内容及び運営目標 に対する実績	今後の取組 (改善計画)	自己 評価	
	■個人情報漏洩対策					
	●個人情報漏洩賠償保険の加入/年1回	継続				
	■セルフモニタリング・監査の実施					
	●統括責任者/年1回	継続				
	■研修体制・具体的な計画					
	●人権研修/年1回	継続				
	●接遇向上研修/年1回	継続				
	●個人情報保護研修/年1回	継続				
	●高齢者対応研修/年1回	継続				
	●防災訓練・避難訓練・事故対応訓練/年2回	継続				
	●公共建築物管理者研修/年1回	継続				
	●安全衛生管理者会議/年4回(社内 館長参加)	継続				
	■資格取得支援					
	●サービス介助士/1名	継続				
	●防火管理者/1名	継続				
	●普通救急救命Ⅰ資格(横浜市消防局)	継続				
	財務	事業計画書				
		(7)ア 収入計画の考え方				
■収入計画の設定						
●利用料金/2,760千円		継続				
●自主事業収入/1,193.1千円		継続				
●雑入/608千円		継続				
イ 増収策について						
■雑入の増収策						
●自動販売機の商品見直し(設置メーカーとの協議)		継続				
●バナー広告/2件		継続				
ウ 収支計画						
■支出計画管理体制の構築						
●収支実績の分析とフィードバック/毎月		継続				
■自主事業での工夫						
●自主事業での飲料提供など協賛を募る		継続				
●自主事業の事後サークル化による収益向上		継続				
■収入利益の還元						
●社会福祉協議会への寄付/10万円		継続				
その他	その他					
利用者等 の意見	■利用者の意見					

《自己評価》

A:計画、目標を上回って実施

B:計画、目標を保持して実施

C:計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組(改善計画)欄に意見等に対する対応を記載

令和6年度 中屋敷地区センター 収支予算書兼決算書
(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	41,034,000		41,034,000		41,034,000	横浜市より賃金アップ(578千円)、Wi-Fi設置(51千円)含む
特別雇用補助金他						
利用料金収入	2,760,000		2,760,000		2,760,000	実態に合わせ減少▲16% (523千円)
自主事業 (指定管理料充当) 収入	1,193,100		1,193,100		1,193,100	回数減少による減額
自主事業収入	0		0		0	
雑入	608,000	0	608,000	0	608,000	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	316,000		316,000		316,000	
駐車場利用料収入			0		0	
その他(カラオケ他貸出備品)	292,000		292,000		292,000	
収入合計	45,595,100	0	45,595,100	0	45,595,100	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	24,097,000	0	24,097,000	0	24,097,000	
給与・賃金	21,534,000		21,534,000		21,534,000	館長・副館長及び時給職員17名
社会保険料	1,500,000		1,500,000		1,500,000	
通勤手当	696,000		696,000		696,000	
健康診断費	185,000		185,000		185,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	182,000		182,000		182,000	
事務費	2,654,477	0	2,654,477	0	2,654,477	
旅費	20,000		20,000		20,000	出張旅費
消耗品費	525,477		525,477		525,477	事務消耗品費
会議賄い費	20,000		20,000		20,000	
印刷製本費	480,000		480,000		480,000	
通信費	423,000		423,000		423,000	電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	134,000	0	134,000	0	134,000	
横浜市への支払分	134,000		134,000		134,000	目的外使用料等
その他	0		0		0	
備品購入費	158,000		158,000		158,000	1件30千円以上の什器備品
図書購入費	240,000		240,000		240,000	
施設賠償責任保険	50,000		50,000		50,000	傷害賠償保険他
職員等研修費	50,000		50,000		50,000	講師外部委託費用等
振込手数料	10,000		10,000		10,000	
リース料	475,000		475,000		475,000	
手数料	44,000		44,000		44,000	口座証明 他
地域協力費	25,000		25,000		25,000	地域イベントの協力費等
事業費	1,855,723	0	1,855,723	0	1,855,723	
自主事業 (指定管理料充当) 費	1,855,723		1,855,723		1,855,723	実施回数減少による減額
自主事業費	0		0		0	
管理費	12,261,000	0	12,261,000	0	12,261,000	
光熱水費	7,205,000	0	7,205,000	0	7,205,000	
電気料金	3,590,000		3,590,000		3,590,000	令和5年度の実績を反映
ガス料金	2,500,000		2,500,000		2,500,000	令和5年度の実績を反映
水道料金	1,115,000		1,115,000		1,115,000	令和5年度の実績を反映
清掃費	850,000		850,000		850,000	日常・定期清掃費
修繕費	900,000		900,000		900,000	
機械警備費	361,000		361,000		361,000	
設備保全費	2,945,000	0	2,945,000	0	2,945,000	
空調衛生設備保守	1,440,000		1,440,000		1,440,000	
消防設備保守	91,000		91,000		91,000	
電気設備保守	130,000		130,000		130,000	
害虫駆除清掃保守	58,000		58,000		58,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	1,226,000		1,226,000		1,226,000	EV(FM契約考慮)、自動扉、植栽、ゴミ回収、その他
共益費			0		0	
公租公課	2,072,900	0	2,072,900	0	2,072,900	
事業所税			0		0	
消費税	2,072,900		2,072,900		2,072,900	
印紙税	0		0		0	
その他 ()	0		0		0	
事務経費	1,560,000	0	1,560,000	0	1,560,000	
本部分	1,560,000		1,560,000		1,560,000	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分	0		0		0	
二一ズ対応費	1,094,000	0	1,094,000	0	1,094,000	図書購入、ネット予約経費を含む
支出合計	45,595,100	0	45,595,100	0	45,595,100	
差引	0	0	0	0	0	